

# 公安委員会の1級検定受検資格認定の取得方法

## 1. 公安委員会が上記の者と同等以上の知識及び能力を有すると認めたと者は、

検定を受けようとする警備業務の種別について新2級検定合格証明書の交付を受けている者であって、当該警備業務の種別に係る旧2級検定に合格した後、当該警備業務に従事した期間が1年以上である者

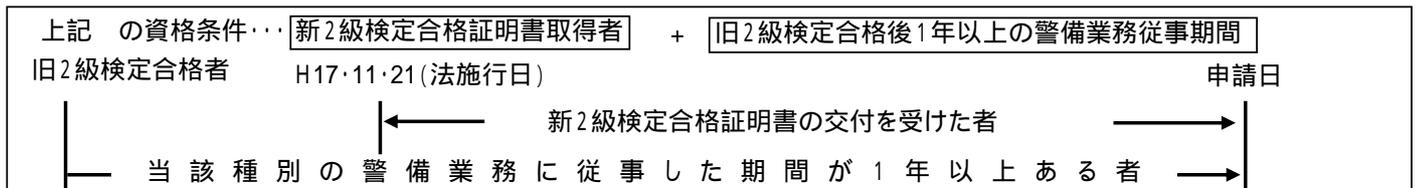
財団法人空港保安事業センターが実施していた旧アドバンス・コースを受講し、その過程終了後、検定を受けようとする種別の警備業務に従事していた期間が通算して3年以上である者

指定講習の講師として委嘱されていた者で、当該警備業務を実施するために必要な専門的知識及び能力を有すると認められる者

警察官の職にあった期間が通算して3年以上である者で、当該警備業務を実施するために必要な専門的知識及び能力を有すると認められる者

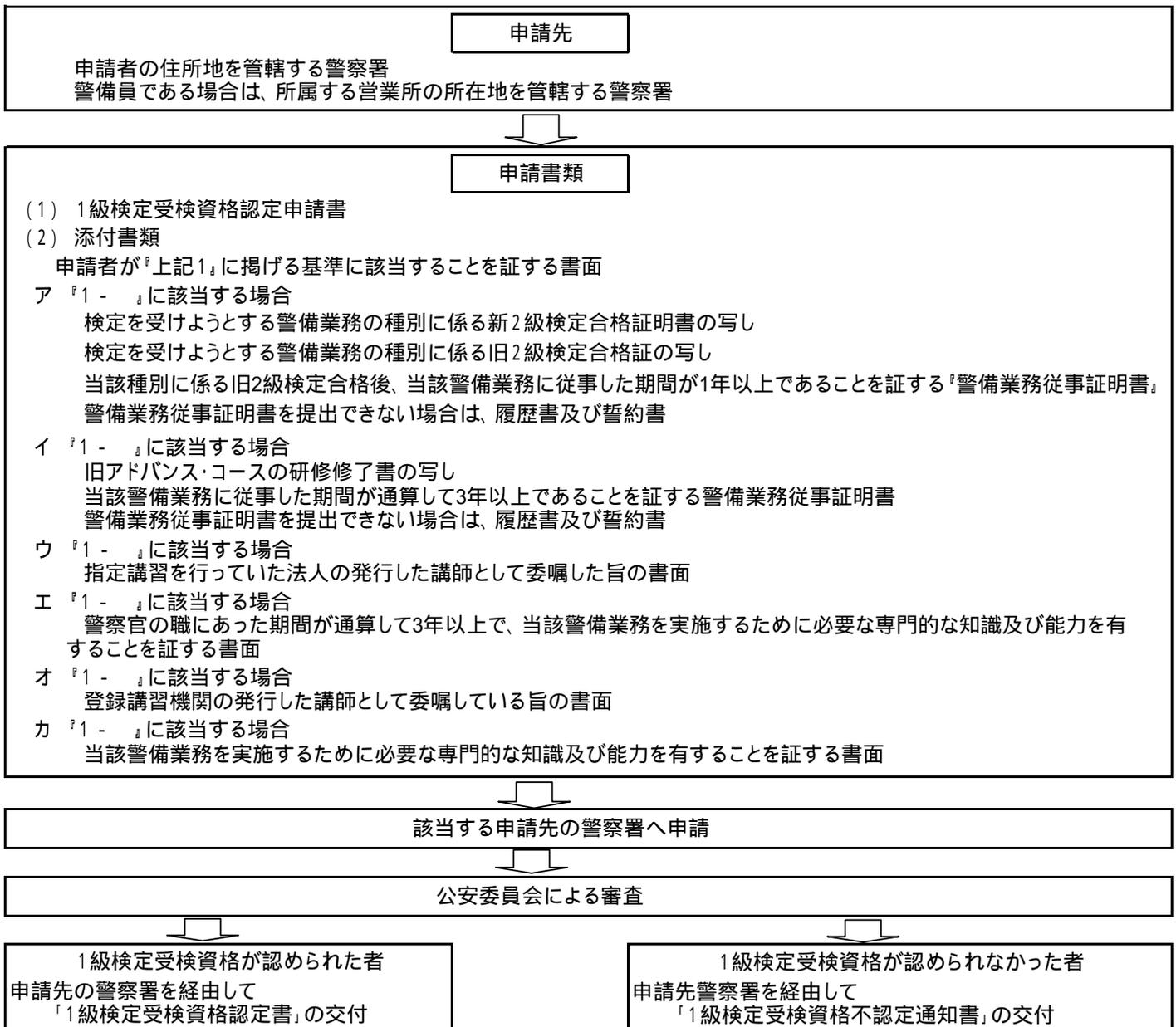
登録講習機関の講師として委嘱されている者で、当該警備業務を実施するために必要な専門的知識及び能力を有すると認められる者

から に準ずる者で、当該警備業務を実施するために必要な専門的知識及び能力を有すると認められる者



上記に挙げた者は、以下の手続きを行い「1級検定受検資格認定書」の交付を受けなければ、1級検定の受検申請をすることができません。

## 2. 1級検定受検資格認定申請書の交付手続方法



1 級検定受検資格認定申請用

1 級 検 定 受 検 資 格 認 定 申 請 書

東京都公安委員会 殿

警備員等の検定等に関する規則第 8 条第 2 号に規定する 1 級の検定の資格を有することの認定を申請します。

警備業務の種別

理由

年 月 日

住 所

氏 名

印

生年月日

備考

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。
- 2 「理由」欄には、警備員等の検定等に関する規則第 8 条第 1 号に掲げる者と同等以上の知識及び能力を有する者に該当する理由を具体的に記載すること。

1 級検定受検資格認定申請用

警 備 業 務 従 事 証 明 書

住 所

氏 名

生年月日

上記の者が、 年 月 日から 年 月 日までの間

警備業務に従事していたことに、間違いありません。

東京都公安委員会 殿

年 月 日

住所又は主たる営業所(法人)の所在地  
氏名又は名称及び代表者の氏名

印

備 考

用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。

1 級検定受験資格認定申請用

誓 約 書

私は、次の理由で警備業務従事証明書の発行を受けられませんでした。別添の履歴書記載のとおり、

検定を受けようとする警備業務の種別について 2 級の検定に係る合格証明書  
の交付を受けている者であって、当該警備業務の種別に係る旧 2 級  
検定に合格した後、当該警備業務に従事した期間が 1 年以上であるもの  
財団法人空港保安事業センターが旧検定規則第 12 条第 1 項に規定する  
指定講習としての指定を受ける以前に行っていた「アドバンス・コース」  
と称する講習を受講し、その過程を修了した後、検定を受けようとする種  
別の警備業務に従事していた期間が通算して 3 年以上であるもの  
であり、検定規則第 8 条第 2 号に掲げる 1 級の検定を受けることができる者  
に当たることを誓約します。

理由 所属していた警備業者（ ）が、  
既に廃業している。  
次の事情による。

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

東京都公安委員会 殿

年 月 日

住 所

氏 名

Ⓜ

生年月日

記載要領

- 1 は、該当する場合に、レ印を付けること。
- 2 誓約書は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。